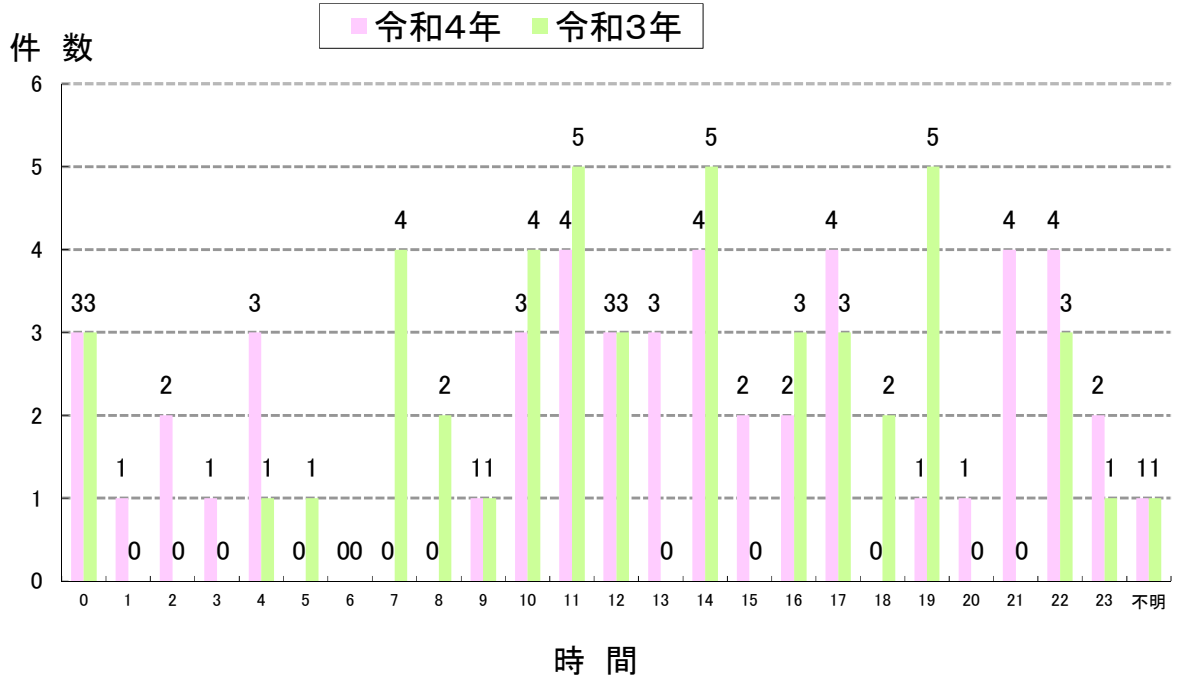


時間別火災件数

火災発生状況を時間別に見ると、最も多い時間帯は、11時、14時、17時、21時、22時台でそれぞれ4件発生しており、次に多い時間帯は、0時、4時、10時、12時、13時台でそれぞれ3件が発生しています。

電気による火災を少しでも減少するために、こまめなコンセントの清掃や、電化製品の誤った使用方法はやめましょう。

放火による火災を少しでも減少するためにも、見えにくい場所に燃えやすい物を置かない等、放火されない環境作りに心掛けてください。



過去5年間の火災統計

当署管内における令和4年の火災件数は、川崎市内全8署中、2番目に多い件数となっています。

年	件数	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)	死者	負傷者	り災世帯	り災者数
令和4年	49(345)	545	13,262	3	8	33	58
令和3年	47(363)	138	2,753	1	3	27	60
令和2年	51(326)	1,924	15,300	1	9	24	42
令和元年	53(328)	74	13,896	0	5	21	28
平成30年	36(324)	503	65,359	1	11	18	27

注 ()内は全市の件数を示す。